

みんなの“人権”が尊重される
『まちづくり』への《懸け橋》

No. 70

発行：
人権啓発指導員
【大楠 茂美】



【朝倉町生涯学習センター玄関からの風景】
真っ青な空、眩(まぶ)しいばかりの新緑・ツツジ…5/2

なご 心とむ桜の花から、いろど 彩り豊かな
草花・新緑の季節にバトンタッチ!!

春をゆっくり感じる間もなく、もう初夏?...かとい
う季節の移(うつ)ろいに、戸惑(戸惑)うばかり...
くれぐれも、お身体ご自愛ください。!(~)!

今年度も小学校や保育所【園】・幼稚園
で、かけがえのない生命(いのち)のシンボル
➡人権の花(ひまわり)栽培活動を通して、
心豊かな人権感覚を育(はぐ)む取り組みが始まります。どうぞよろしくお願ひします。

ね
ら
い

- ひまわりの(種) → (花) → (種)の成長から、
生命(いのち)の不思議さ、かけがえのない生命の
大切さに、**気づき・考え・行動する**、機会になれば...!!
- 栽培活動を通して、育てる喜びや協力の大切さ、
地域の人たち(人権擁護委員さん等)の見守りや
サポートなどを**知る**、機会になれば...!!



人権の花(ひまわり)栽培活動【福岡法務局朝倉支局主催】に取り組む小学校

- 東峰学園(小学部3年生10名)
- 三奈木小学校(4年生28名)
- 三並小学校(3年生18名)
- 馬田小学校(3年生24名)

※ 筑前町と東峰村では、独自の事業として、三輪小学校、東峰学園【小学部】
において、毎年、継続した取り組みが積み重ねられています。...🌻🌻🌻

ニコニコ広がる! ひまわりの花栽培活動に取り組む保育所(園)・幼稚園
(これは、朝倉地区人権・同和教育推進連絡協議会での啓発事業の一つです。)

【筑前町】...2施設

- 城北幼稚園
- 中津屋幼稚園

【朝倉市】...5施設

- 甘木幼稚園
- 真愛保育園
- 福田保育園
- 大福幼稚園
- 蜷城保育所



上記のように、小学校4校、保育所(園)・幼稚園7施設で、ご協力いただきます。
『ひまわり』と『子どもたち』との出会いや様々な気づきが、とっても楽しみです!!



プロペラ機が高度を下げ始めた。…1945 (昭和20) 年12月24日、私は連合軍総司令部GHQの民間人要員の一人として、日本に赴任した。…9ページ

この本は、後に、22歳の若さで、日本国憲法草案の**人権条項 (男女平等…)** 作成に携わり、女性の権利を明記することに尽力したベアテ・シロタ・ゴードンさんの自伝です。【➡懸け橋No.7でも、ご紹介させていただきました。】

今年、戦後80年…。1975 (昭和50) 年に「国際女性デー」が国連で制定されて50年、また1955 (昭和30) 年に行われた第4回世界女性会議 (北京 [ペキン] 会議) で、『北京宣言と行動綱領』が採択されて30年目を迎える節目の年…。そこで、時代背景など少し詳しく、上記の人物をご紹介します。

リスト (ピアニスト) の再来と謳われた、ピアニスト：シロタの娘としてウィーンに生まれる。5歳の時、山田耕作 (作曲家・指揮者) の招きで東京音楽学校に赴任する父に伴い、来日。以来、10年間日本で、15～21歳までアメリカで過ごし、再来日。…当時、日本女性のおかれた立場【⇔人権、の低さ】を見聞きしていた経験が、のちに憲法24条 (個人の尊厳、両性の平等…) の草案を、積極的に執筆する動機になった…とされています。



1946年 軽井沢にて

…人権に関する委員会にはロウスト中佐とワイルズ博士、そして私 (ベアテ・シロタ・ゴードン) の三名が指名された。…私は、自分の名前が読み上げられた時、『これは、すごいことになった!! 今、私は人生のひとつの山場にきている』と感じた。…まさにこれは、父母の引き合わせた系、の先に 必然的に、もたらされた運命かもしれないと思った。全力を尽くしてあたらねばならないという強い使命感が、私の沸き立つような興奮を抑 (おさ) え、冷静にさせていた。… (自伝書145ページより抜粋)

ベアテさんの両親は、当時ロシア帝国 (現:ウクライナ) キエフ (現:キーウ) 出身のユダヤ系ウクライナ人で、ロシア革命 (1917年) のユダヤ人排斥 (はいせき) 等により国に帰れず、オーストリア国籍を取得していたため、ベアテさんの国籍もオーストリアに…。

その後、ドイツを中心とした反ユダヤ主義やナチス党が台頭…。両親は日本に留まるも、第二次世界大戦の勃発など、戦争の戦渦に翻弄され続けますが、ベアテさんが再来日したことをきっかけに、両親と奇跡的に再会できることに…!! しかし、21世紀にあっても、ウクライナ侵攻やガザ地区での戦闘など、現代にまでつながっていることに、決して過去の出発点ではない!!…と痛感させられます。

つぶやき

憲法24条には、「婚姻は両性の合意のみに基づいて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により維持されなければならない」と定められています。…「合意に基づいて」という原案に対し、のみの挿入にこだわった、当時:参議院副議長【松本治一郎さん】の熱い思いが…!!